が変わったと思うことはありますか? 自分の思い通りに仕事ができる れいだった。ヘドロみたい海の汚れがものすごいな。 30年以上漁師をされていて、 何か海

んやけど、 漁師になったん。 海が恋しくなったのかもしれん。 遊んどるから、 らってからは、岡山で理容師をしよった インターンを1年やって、 漁師が一 やっぱり子供の時分にここで たまたま島へ帰ってくる縁が その記憶が残っとって、 お金はようけは儲けな 番楽し か 免許をも ったわな。 ほいで

身につけたんですか? ――魚の知恵とか漁の技術はどうやってとは体力な。体力がある人は獲れる。 同じ種類の魚でも、 かんわな。 様子が違ってくるや は黒い模様が出る。 経験いうかな。 イが獲れるんや。 東山さんは、 -東山さんは、おいくつから漁師をは何べんでも失敗を繰り返して。 利口でなかったら獲れんのや。 つもは白い腹が黒くなっ いっぺんにどんとはい 時期時期で 婚姻色ゆうて、 シタビラメなん だから んかな。

2

髪屋の学校に入ったり。1年やったり、手に職をつけよう

1年学校に通っ

たり、手に職をつけようと思って散それまでは岡山で乾物屋の小僧を

じめられたんですか?

もう、ずっと後になって。

40歳ぐらい



175歳まで立て網漁を続けていた東山弘さん。穏やかな海の、少し波が立っている場所を指さしな がら、「あれが潮目」と教えてくれました 2 海を見渡す山上で、かつての漁場を見ながらたて網漁の 話に花が咲きます 3島の氏神さんを祀る王子神社。背後に瀬戸大橋がそびえています 4林の中 を歩いていると、急に視界が開けて青い海と島々が現れました **昼** 極石島から目と鼻の先にある松島は岡山県の島。海には見えない県境があります

のぞい は 1 ラな たら W N っぱ か も、 い泳 石 の上から いどった



が減ったなあ。

よったんやけどなぁ。

それに海藻

それからミル貝。磯によく採り

れはサザエやア

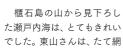
ワビの餌になる ホンダワラにアラメ。

んじ

ほとんど消えたし

ところを「藻場」言うんじゃけど。 せ。この辺では海藻なんかが繁って

参加者の感想



漁のことを伝えたいと言うでもなく、昔の海を取り戻し たいと熱意を見せるでもなく、ただ昔の話をしてくれま した。話を聞いて、私たちが昔のきれいな海を知らない ことに一番危機を感じました。知らない魚の名前がたく さん出てきて、自分の海との関係の希薄さを、また、魚を 食べなくなっていることで海の変化に気づかずに生活 していることがわかりました。

べりが遊び場やったから。 ら覗いたらいっぱい泳いどった。 れから、貝質りすいとった。いろい 普通のアサ ここの港で 貝類もおらんようになった ベラなんかでも、 わしらが子 銀ボケとかな。 リはもちろ 今はとて 今はすっかりおら 子供の頃は、 ん、鬼アサ もじゃないけ れいな魚も 石の上か それから、

コーディネーターより

瀬戸大橋が架かる坂出市の櫃石島。東山弘さんは、岡山県に生まれ、 戦時中の学童疎開で父の里である櫃石島に移り住みました。その後、 一度は岡山で働くも、瀬戸大橋の開通を機に島に戻り、40歳で漁師に。 今回初めて櫃石島を訪れた井上さんは、島で一番見晴らしの良い山に 登り、かつての漁場を見ながら、東山さんが漁師になった理由や「たて 網漁」について質問を投げかけます。たて網漁とは、海中に網を立て て魚を獲る昔ながらの漁法。海の深さや季節によって獲れる魚が違う ことや、潮目の見極め方など、ベテラン漁師ならではの話が続きます。 きっと一見穏やかに見える海も、東山さんの目には様々な生き物が暮 らす変化に富んだ海に見えていたに違いありません。



東山弘さん (昭和10年生まれ・80歳)



井上なつみさん (香川大学3回生)

satoumi project Seto Inland Sea, Kagawa

櫃石島の元たて網漁師

東山弘さん(坂出市)

藻

場



東山さんから受け取っ た言葉

していま

網にはかから な。例えば、 魚がよう動くかもわかってないといかん ねらい目が違うんや。それにどて、夜行性と昼行性がおって、 シタビラメとかな。 があってな。 ら、網を放り込んだらすぐ引き るときでないといかんのよ。 いうて。大潮のときは潮止まりが短いか イや赤メ しもうたけど、 たて網やから、 バルを狙うと 産卵期じゃから魚がよう動 今頃(4月初旬)やったら時期によってねらい目の魚 んから。 いうときじゃな アイナメを狙うとか、 昔とは魚が変わ たて網は潮が止ま それにどの時期に か 魚種によ いろじゃ 上げる。 って

った魚が多い

0

も少なくなっ